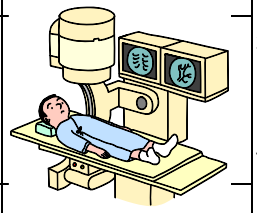
アブレーション治療　（大腿静脈穿刺）入院治療計画表

患者様用

（　　）月（　　）日　　例目　　時頃　　患者氏名　　様　　受け持ち医師：　　受け持ち看護師：

足の付け根などの太い血管からカテーテルを入れて、心臓内部の不整脈の原因をなっている部分を小さく高周波電流で焼き切ります。

項目＼月日	／ 検査前日	／ 検査当日(検査前)	／ 検査当日(検査中)	検査当日(検査後)	／ 検査翌日	／ 検査翌々日(退院)
達成目標	1、不安・苦痛なく治療が受けられる 2、アブレーション治療のイメージができる			3、合併症がない。→ （出血・痛みなど）	→	4、不安なく退院できる。
検査・処置	カテーテルが挿入される場所の除毛をします。 心電図モニターを装着します。→	血圧・体温・脈を測ります。 検査服に着替えます。 尿の管を入れます。 眼鏡・入れ歯・時計等の金属類は外します。	すぐ側に医師や看護師がいます。気分が悪い時等何でもお知らせください。	ストレッチャーで病室に戻ります。 安静による血栓予防のため，足にマッサージ機をつけます。	9時頃，カテーテルを刺した部位の圧迫を外し，消毒をします。 9時頃点滴を終了します。	
薬・注射	お薬を確認します。 中止のお薬がある場合はお話します。 	お薬はいつも通りお飲み下さい。 （　　）は中止です。 点滴をします。 抗生物質を2日間飲みます。		治療後2時間は絶対安静です。 （　　：　　）～2時間後、寝返りができます。 （　　：　　）～4時間後、ベッドを60度上げれます。 		
活動・安静度	制限はありません	ストレッチャーで1階の血管撮影室へ行きます。	心電図・血圧を測りながら検査が行われます	（　　：　　）～6時間後、ベッド上自由に動けます。 マッサージ機を外します。 穿刺した足は指示があるまで動かさないで下さい。 治療後から翌朝まで点滴をします。 気分不快があるときはお知らせください。	医師の診察後自由に歩くことが出来ます。	
食事	塩分制限食（塩分7g）です 	（朝・昼）から絶食です。 朝は1/2量、昼は絶食です。 水分制限はありません。		治療後，水分はすぐに飲めます。 帰室後より1時間後（　　：　　）から食事をとれます。 軽食をお持ちします。 		
清潔	入浴またはシャワーに入れます。			入浴・シャワーは出来ません。	医師の診察後，入浴してかまいません。	
患者様及びご家族への説明	看護師や医師から治療の説明を致します。			医師から治療結果の説明があります。ご家族の方とご一緒にお聞き下さい。 ＊退院後カテーテルを入れた部位が腫れてきたり、痛みが強く現れた時は、早めに外来を受診して下さい。		

患者様・ご家族のサインの記載をお願いします。　患者様・ご家族の氏名